



ブルンジ共和国 ブケイ工地域開発プログラムのご紹介 (BDI-222808)

チャイルド・スponサーシップは、1人の子どもに直接お金やモノを提供するプログラムではありません。支援地域の子どもたちが健やかに成長するための環境を整え、人々が“未来を切り拓く力”を得られるようにする、長期的な支援活動です。チャイルドが住む地域とその課題、現地でワールド・ビジョンが実施している活動についてご紹介します。

地域の課題



安全な水が手に入らず、不衛生な水をくむ様子



過密状態の教室。教材も不足しています



水衛生

- ・ 安全な水を利用できる人の割合 **48.0%***
(給水施設まで、往復徒歩1時間半)



生計向上

- ・ 農業生産量の低下による子どもの栄養不良
- ・ 発育阻害の子どもの割合 **63.9 %****



教育と子どもの保護

- ・ 過密な教室：
1教室あたりの生徒数 97人***
※国際基準：40人



ブルンジ共和国

アフリカ大陸の中部に位置し、ルワンダ、タンザニア、コンゴ民主共和国に囲まれた小さな内陸国です。国土の大部分が標高1,500m以上の高原であるため、赤道直下にありながら温和な気候です。言語は公用語であるキルンジ語とフランス語・英語のほか、スワヒリ語が用いられており、住民の約94%がキリスト教徒です。教育制度は、就学前教育（3年）、初等教育（6年）、中等教育（3年）、高等教育（3年）で、義務教育は初等教育と中等教育の9年間です。

地域情報

ブケイエ 地域開発プログラム

支援期間：2023年～2034年

*支援期間はプログラム準備期間を含みます。支援終了予定日や活動の目標は、予期しない突発事項やプログラムの進捗状況により、変更される場合があります。

首都ギテガから北西へ約50kmの場所に位置する、ムランヴィヤ県にてプログラムを実施しています。標高が1,500～2,500mと高いため、年間を通して気温は14～17度と過ごしやすい気候で、コーヒー、茶、バナナ、トウモロコシなどの栽培に適しています。しかし、近代的な農業技術の不足で品種改良ができず、伝統的な農法による小規模生産にとどまっています。ムランヴィヤ県の貧困率は62.1%と非常に高く、子どもたちが働くを得ない状況が生じています。地域には学校中退や子どもの権利侵害などの課題が多くあります。

地域の課題



水衛生

安全な飲料水と基本的な衛生施設へのアクセス改善は、水を介した感染症を予防し、衛生状態を大幅に改善するために不可欠です。しかし、改善された水施設や衛生施設を利用できる世帯は非常に少ない状況です。



生計向上

不十分な農業知識と自然災害(地滑り、洪水、雹など)へのぜい弱性が農業生産性を低下させ、気候変動や森林伐採が状況を悪化させています。これらの災害は生計を混乱させ、食糧不安を引き起こし、特に子どもたちの栄養失調を増加させています。



教育と 子どもの保護

過密な教室や教師不足、教材不足、児童労働が深刻な教育課題を引き起こしています。これらは学習成果に悪影響を及ぼしています。さらに、体罰が一般的に行われており、子どもの保護システムの構築が喫緊の課題です。

ワールド・ビジョンが行う支援活動

- 安全な水へのアクセス向上
- 水管理委員会の設立と強化
- 公共施設や家庭に改善されたトイレを設置
- 保健衛生に関する地域住民の意識向上



- 農業技術研修
- 土壤劣化に対処する支援
- 収入源を多様化する能力強化
- 5歳未満児の栄養不良を減らすための栄養研修



- 学校の学習環境や教材の整備
- 識字率・計算能力の向上
- 学校運営委員会の設立と強化
- 地方自治体や保護者と協力し、中退率や就学率の改善
- 子どもの保護委員会設立と能力強化





13歳のナディアさんは、同じコミュニティで暮らすほかの子どもたちと同じように、学校に通いたいと思っていました。しかし、両親がアルコールに依存し、稼いだお金をすべてお酒につぎこんでしまったため、ナディアさんは学校の教材や筆記用具を買えず、学校に通えませんでした。近所の人の援助により学校に行くことができましたが、両親の頻繁な喧嘩が勉強の妨げとなり、ナディアさんは学校を中退せざるを得ませんでした。ナディアさんは、勉強が明るい未来を切り開く鍵だと信じており、現在も懸命に生活しています。

ワールド・ビジョンは、ナディアさんのような子どもたちが健やかに希望を持って成長できるよう、支援活動を行っています。

マイ ワールド・ビジョンに登録しませんか？

ご支援者の皆さまのポータルサイト、マイ ワールド・ビジョンに登録（アカウント作成）後ログインしていただくと、チャイルドと支援地域の写真や情報がご覧いただけます。

ホームページトップの「**支援者の皆さまへ**」に進み、「アカウント作成」のボタンから、もしくは右のQRコードからお手続きください。



公式SNSでは、世界の子どもたちをとりまく情報を発信しています。
ぜひ「いいね！」や「シェア」で、お友達にご紹介ください。

FACEBOOK
@worldvisionjapan

Instagram
@worldvisionjapan

X
@WorldVisionJPN